

福井で保育を
学ぶなら!



だんぜん、じんたん!

「より多く子どもと触れ合える環境の実現」+「学生の興味・関心を生かせるコース制の導入」でさらに充実した仁短の幼児教育学科。福井で保育を学ぶなら「だんぜん、じんたん!」です。

子どもと触れ合える環境

仁短のすぐ隣には附属幼稚園と仁愛保育園があります。全国的にも珍しい「幼稚園と保育園の両方を有するキャンパス」では、日常的に子どもとかわりながら学ぶことができます。



興味・関心に対応した3つのコース

1年次の基礎的な学びを終えた後、2年次からは自分の興味・関心に応じて3つのコースの中から1つのコースを選択して学びを深め、保育実践力を磨きます。

こども探究コース

保育現場で活躍するため求められる知識と技能を総合的に身につけるコースです。

表現コース

音楽・造形・運動・言葉など得意分野の表現力を磨き、子どものかかわりやその指導について考えるコースです。

心理コース

心理学や子育て支援などの学びを深め、子どもをサポートするうえで必要となる力を育成するコースです。

高校生対象!

保育現場体験ツアー&保育の課題探究

幼児教育学科では保育者をめざす高校生の皆さんを対象に下記の体験イベントを開催しています。

1 保育現場体験ツアー

幼稚園の先生さながらに、附属幼稚園の子どもたちとかわかる保育の現場体験です。



@jintan_now

2 保育の課題探究

自分で設定した保育に関するテーマに基づき、探究を行うイベントです。テーマの設定や探究のやり方については仁短の先生がサポートします!



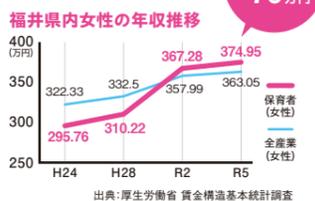
毎年、夏と冬に開催!
前回の様子を
インスタで公開中!

保育現場の魅力向上中!

福井県の保育現場では今、着実に労働環境の改善が進んでいます。

1 保育者の年収UP!

福井県内の保育者の平均年収は、ここ数年で大幅に増加しています。「保育者の処遇改善」を目指した国や自治体による取り組みの結果、平成24年度から令和5年度までの間に「79万円も上昇」しました。



保育者年収
+79万円

2 保育者の負担軽減-ICTの活用-

保育現場の負担軽減を目的に、ICTの導入が進行中です。ドキュメンテーションや園だより、登降園管理などの事務作業、職員同士の情報共有などにアプリを使用することで業務を効率化。業務負担が軽減されたことで子どもと向き合う時間が増え、質の高い保育につながっています。こうしたICT化は、保育の働き方改革として県内の園に広がっています。

詳しくは/

福井県の
保育ポータル
「ふく保育」を
Check!



Message
福井県知事より

保育職を目指す皆さんの
チャレンジを応援します!



福井県知事
石田 嵩人

保育者の仕事は子どもたちの成長を間近で見守り、支援できる喜びがあります。また、子どもたちの人生の土台を築く重要な役割を担う社会にとって不可欠な存在です。福井県では保育者が安心して長く働き続けられる職場環境づくりのために、保育所・認定こども園・幼稚園、指定保育士養成施設、行政が一体となり、給与改善や業務負担軽減等の様々な施策を実施しています。さらに今後は、保育者を目指す皆さんの夢の実現に向けて、県としても全力で応援していきます。皆さんの若い力が、未来の福井県の保育を支えてくれることを心から期待しています。共に子どもたちの笑顔あふれる未来を創っていきましょう。

福井県×仁愛女子短期大学

福井県で!

保育者を目指す 学生応援! PROJECT



対象職種例

- ★保育士
- ★幼稚園教諭
- ★保育教諭
など

※本事業は福井県の「指定保育士養成施設における志願者応援事業」として実施しています。

★未来の保育者を2つの取り組みで応援!

Action 1 「保育特別奨学生」制度
授業料を2年間で最大

132万円減免

Action 2 「通学サポート」制度

①ひとり暮らしの家賃補助

月額
最大
4万円支給

②通学定期の購入補助



入学に関するお問い合わせはこちらまで

入学・地域支援課

TEL **0776-43-6609**

✉ **nyusi@jin-ai.ac.jp**

仁愛女子短期大学のこと、
もっと知りたい人は



<https://www.jin-ai.ac.jp>

仁愛女子短期大学

〒910-0124 福井県福井市天池町43-1-1
TEL.0776-56-1133 FAX.0776-56-2922

「保育特別奨学生」制度

卒業後、福井県内で保育職として3年以上従事することを条件に特別奨学生として2年間の授業料を減免する制度です。

POINT 1

特別奨学生として卒業までの授業料を **全額または半額減免**

★採用区分：【特別奨学生S採用】**授業料全額減免** 【特別奨学生A採用】**授業料半額減免**

特別奨学生S採用の場合 **2年間の授業料全額**

132万円減免!

POINT 2

将来、福井県内で **保育職を目指す人なら**

全員に採用のチャンス!

★選考方法は2種類あります

POINT 3

入学者のおおよそ **3人に1人を特別奨学生に採用**

★各年度の入学者の30%を特別奨学生として採用

【特別奨学生S採用】**入学者の10%程度**

【特別奨学生A採用】**入学者の20%程度**

Voice/★

「まずは挑戦!」が夢への第一歩。 **保育特別奨学生として歩むに短での毎日。**

幼児教育学科1年生(保育特別奨学生S採用)

小学校の高学年の頃、母が働く保育園で子どもたちとかかわる中で「保育者になりたい!」という夢が芽生えました。仁短を選んだのは2年間で資格が取れる点や、キャンパスに隣接する附属幼稚園や仁愛保育園の子どもたちと日常的に出会える環境に魅力を感じたからです。「保育特別奨学生」に挑戦したのは、受検料が無料で誰にでもチャンスがあると知ったのがきっかけ。過去問でしっかり対策した結果、授業料全額免除の「特別奨学生S」に採用されました。現在は、同じ目標を持つ仲間と囲まれ、苦手なピアノや運動にも楽しみながら前向きに学んでいます。将来は地元の福井で、子ども心に寄り添える保育者を目指してがんばります!

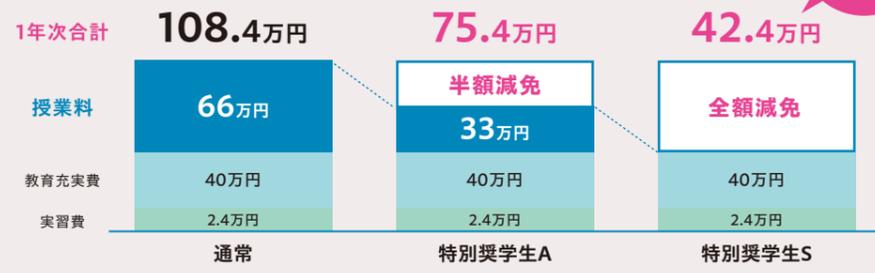


国公立大学並の **学費で学べる!**

授業料・教育充実費・実習費

※【参考】国公立大学授業料標準額・年間535,800円

国公立大学以下!



保育特別奨学生制度について

この制度は、卒業後、福井県内の保育所、幼稚園、認定こども園等において、保育等の業務に従事することを目指して修学する本学幼児教育学科の学生に対して、**特別奨学生として2年間の授業料を減免する制度**です。所定の資格を取得し、**卒業後5年間のうち3年以上福井県内で保育等の業務に従事することを条件**に採用します。条件を満たさない場合は特別奨学生として減免を受けた額の返還が必要となります。

「保育特別奨学生」採用の流れ



「通学サポート」制度

福井県内の高校を卒業または自宅が福井県内にある方で、自宅の最寄駅・バス停から大学までの6か月通学定期が5万円以上の地域に自宅がある方を対象に「ひとり暮らしの家賃補助」または「通学定期の購入補助」を行う制度です。

対象者全員に支給!

①ひとり暮らしの家賃補助

自宅外通学生に対して **月額最大4万円支給**

※単身で下宿をしていない場合や、学生の2親等以内の親族が所有している物件で下宿をする場合、社会人選抜や外国人留学生選抜の入学者は対象外です。



②通学定期の購入補助

通学定期購入額の **3割相当を支給**

※3か月以上の通学定期を購入しており、購入を証明できる方を対象とします。
※社会人選抜や外国人留学生選抜の入学者は対象外です。

★6か月通学定期が5万円以上となる対象地域の例

JR小和清水駅以东/ハピラインふくい南条駅以南

※入学時20歳以下の方が対象です。
※6か月通学定期の算出の際は、鉄道とバスを併用することも可能です。
自宅から大学まで通学する場合の1限目(9:00)開始に間に合う最も経済的なルートとします。
※この制度は「保育特別奨学生」とは別枠の支援制度であり、対象者全員に支給します。

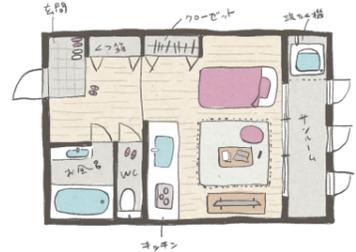
Voice/★

ひとり暮らしの家賃補助

家賃補助で叶える、**安心&楽しい一人暮らし!**

幼児教育学科1年生

県外と迷いましたが、親が近くにいる安心感や、オープンキャンパスで感じた雰囲気良さ、家賃補助制度があることで仁短を選びました。最初は寂しくて毎週帰省するほどホームシックでしたが、今は生活に慣れて楽しく過ごしています。友達とたこ焼きパーティをしたり、映画を見たり、テスト前にはみんなで勉強をしたり。自炊もしていますし、趣味のお菓子づくりも楽しんでいます。一人暮らしならではの自由な時間を満喫しています。



広めのワンルームに住んでいます。部屋の押しポイントはクローゼット。アルバイトで貯めたお金で好きな洋服を買うのが日々の楽しみです。

通学定期の購入補助

実家通学で、**学びも趣味も全力投球!**

幼児教育学科1年生

一人暮らしへの憧れもありましたが、親のサポートや経済面を考え、敦賀の実家から電車通学しています。通学定期補助の制度があるおかげで、趣味のライブや旅行を楽しむ余裕を持てるのが大きな魅力です。平日のアルバイトがしづらい面もありますが、その分休日にしっかり楽しんでメリハリのついた学生生活を送っています。地元が大好きなので、実習も就職も敦賀でしたいと思っています!

★私の通学路

自転車または保護者送迎。席を確保するために少し早めに到着するようにしています。

森田駅からは徒歩。冬季はシャトルバスもあって安心です。



音楽を聴いたりスマホを触ったり本を読んだり好きなことをしています。

生活に余裕が持てました。